

令和7年5月12日

石巻市議会議長 遠藤 宏 昭 殿

会 派 名 無 会 派
代表者名 佐 藤 雄 一

研究研修会等参加報告書

研究研修会参加の結果について、次のとおり報告します。

記

- 1 研究研修会名 四国若手議員の会 令和6－7年度第4回研修会
(1) 研修③【子ども達の目を輝かせるキャリア教育の推進：座学】
講師：三島東中学校 元校長 河村英茂 氏
(2) 研修④【子ども若者発達支援センターの紹介：座学・現地視察】
講師：四国中央市 発達支援課
- 2 期 間 (1) 令和7年5月1日（木）午後3時～午後5時
(2) 令和7年5月2日（金）午前10時～正午
- 3 場 所 (1) 四国中央市役所6階 四国中央市議会 委員会室
(四国中央市三島宮川4丁目6番55号)
(2) 四国中央市子ども若者発達支援センター『Palette』
3階 研修室（四国中央市下柏町749-2）
- 4 参加者氏名 佐 藤 雄 一
- 5 参 加 目 的 全国的に2023年度の不登校の小中学生は34万6482人で過去最多。
小学生13万370人（前年度比2万5258人増）、中学生21万6112人
（前年度比2万2176人増）とのこと。いずれも11年連続の増加で、
不登校の小中学生数は初めて30万人を突破し、35万人に迫っている。
小学生の不登校は約10年前（平成25年度）の約5.4倍、中学生
は約2.2倍に増加している。その理由としてコロナ禍の影響（児童生
徒の登校意欲が低いまま）の継続や教員不足の現状では子どもに必
要な支援や配慮が不足しがちなものも影響しているとの指摘もあるよ

うである。また、近年、文部科学省が「不登校は問題行動ではない」と明示していることも一因と思われる。本市でも不登校は問題となっており、課題解決に向け、今回の研修項目に含まれる、子ども達の目を輝かせるキャリア教育の推進について理解を深め、今後の施策の参考としたいことから、本研修を受講する。また、四国中央市が独自で運営している、子ども若者発達支援センター『Palette』についても現地視察を行い、本市の今後の施策の参考にしたい。

6 研究研修会の概要

全国若手議員の会・四国ブロック（四国若手議員の会）主催の研修会で、今回は特に教育関係に集中した研修を13時から開催。

研修①は【得意を生かす街づくり 書道パフォーマンス甲子園：座学】

講師：文化・スポーツ振興課 書道パフォーマンス甲子園振興室

研修②【3年連続「全国ICT教育首長協議会長賞」を受賞、四国中央市のGIGAスクール構想：座学】 講師：学校政策課。

航空機の関係で研修③から参加させていただいた。

研修③【子ども達の目を輝かせるキャリア教育の推進：座学】

講師：三島東中学校 元校長 河村英茂 氏

愛媛県四国中央市の三島東中学校では、少年式という、中学2年生を全校生徒で祝う記念行事がある。記念冊子の巻頭言を抜粋すると、『毎年、2月4日に行われる少年式は、一度しかない自分の人生に目を向け直す日。自分の未来に、夢や希望を抱く日。**感動のある、心が動き出す、そんな一日にしたい**と考えてきました。

「知っている大人は家族や先生だけ」では、これからの社会で生き抜くために必要な感覚を身に付けることはできません。**社会とのつながりがない教育は、「生きる力」を育めないと強く思う**ようになりました。

仕事に誇りをもっている大人、地域の発展に貢献している大人、そして何より生き生きと目を輝かせて生きている素晴らしい大人たちに、**2年生が会**う。このことが、嬉しくてなりません。

1事業所の説明会は30分。その時間、みなさんは中学生ではありません。**社会人としての自分に出会っていく**のです。短い時間ではありますが、自分の将来を見つめられる時間になることを、心から願っています。』

えひめジョブチャレンジU-15事業では、自分が選んだ職業で3～5日間体験する。その際、グラフを参考に、自分に向いているかもしれない職業をチェックさせる。

グラフ結果を参考に、自分に向いているかもしれない職業をチェックしてみよう！

● 現実的【運転・操作】タイプ

【自然】農業従事者/園芸士/調教師/トリマー
【職人】大工/溶接工/パン焼き職人/調理師/整体師/理容師
【技術者】機械技術者/旋盤工/自動車整備工
【医療技術】レントゲン技師/臨床検査技師/歯科医
【輸送】運転手(バス、タクシー、電車等)/パイロット/航海士
【建設・機械】土木技術者/電気工事士/CADオペレーター

● 研究的【研究・調査】タイプ

【数理・統計・情報】気象予報士/数・理教員/リサーチの専門家
【研究職】研究開発スタッフ(医薬品・化粧品・化学製品・食品など)
心理学者/民衆学研究者/臨床心理士/システムエンジニア
【医療】薬剤師/視能訓練士

● 芸術的【芸術・芸能】タイプ

【芸術】ミュージシャン/陶芸家/建築家
【デザイン・イラスト等】ファッションデザイナー/美容師/
イラストレーター/ネイルアーティスト/ウェディングプランナー
【広告・報道】カメラマン/コピーライター/作家/編集者/翻訳家

● 社会的【対人・サービス】タイプ

【保険・介護】看護師/介護福祉士/カウンセラー/社会福祉士/
精神保健福祉士/エステティシャン/保育士
【教育】教師/コーチ/トレーナー
【行政・サービス】公務員/航空客室乗務員/ホテルフロント係

● 企業的【企画・管理】タイプ

【営業・販売・マーケティング】営業員/市場調査員/保険・銀行外交員/
販売員(百貨店・OA機器・スポーツ用品など)
【経営管理・企画等】管理職/店長・スーパーバイザー/商品、販売企画/塾講師/研修講師/アナウンサー

● 慣習的【事務・保安】タイプ

【事務】一般事務員/企業の一般職
【専門事務】医療事務/図書館司書/行政書士/通関士
【物流管理等】在庫管理/品質管理/駐車場管理人/車掌/レジ係
【情報システム】データ入力/システムオペレーター/プログラマー

「やりたい」を
「できる」にしよう。

あなたたちの可能性は無限大。
やりたいことを具体的に「知る」ことによって、
夢を現実に変えることができます。

企業説明会に向けて、タイプの違う事業所を2つ選択、
自分の適性や、自分が本当にしたいことがより明確になる。

事業所プロフィール（記念冊子用）を作成し、中学生に紹介。

自然薬本舗 鈴木薬局

研究的

Investigative

【研究・調査タイプ】

「薬のプロ」でありながら「健康のプロ」を目指しています。

【自己紹介】
お客様のお悩みをお聞きして貴客のお家をお勧めしながら、こういう食事をするといふです。こういう生活に気づけるといふです。というお話をさせていただいて健康へ導くお手伝いをさせてもらっています。
「薬のプロ」でありながら「健康のプロ」を目指しています。
心も体も調子が悪くて、人生が嫌になる程しんどくて...と悩んでいる方とお話をし、お薬を出して関わっていくと「あなたの健康で本当に元気になるました！」「薬は人生がとっても楽しいです！」と言っている方ばかり。薬師ってそんなお仕事です。

【経歴】
薬学部を卒業し、薬剤師国家資格を取得。
その後、在籍地の調剤薬局に勤務し、病棟の勉強の環境を学ぶ。調剤薬局店長を経て、地方都市部へ異動。地方の知識とカウンセリングを学び日々お客様と接する。2014年に長女誕生のタイミングで調剤中央市に帰省し、自然薬本舗 鈴木薬局の2代目として働き始めるに至る。

【所属】
最速の心・体・健康

【一言】
中学生の進路の幅は無敵大！
薬剤師、医療に関わる仕事の
素晴らしさをお伝えいたします。

薬剤師 鈴木 健(33)

企業情報

自然薬本舗 鈴木薬局

【事業内容】
薬方相談、カウンセリング、健康教室開催。

【会社のポイント】
「心のケア」と「体のケア」の両方をしながら病気になる前よりも元気になるようお客様と二人三脚でサポートしています。

〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分2228

TEL: 0898-58-4309

http://www.suzuki-sizenyaku.com/

Check!

HPはこちら

Artistic

芸術的

NAGI美容室

【芸術・芸術タイプ】

自分に一番合った働き方を見つけて、今実践しています。

【自己紹介】
NAGI美容室を1人で経営しております。カット、シャンプー、カラー、接客など全て自分でやっています。そうすることで、自分自身もお客様も満足度が上がり、自分らしいサービスを行うことが出来ています。

【経歴】
伊予三島市立西中学校(現四国中央市三島西中学校)のときは、かなりヤンチャに過ごし、3年生の時は引越先(親戚長女宅)に大喧嘩を繰り広げました(笑)。中学卒業後は家庭実習美容専門学校に1年通った後、インターンシップで大阪のK'S BEE(大手美容室グループ)で研修生になる。そして、「1日産で美容師資格を取った後、そのままK'S BEEの従業員となる。その後地元に戻り、現が経営しているサクラ美容室にて働く。2人の子育てをしながら美容師を続け、平成28年にNAGI美容室を創業し、独立。

【所属】
レゾナンス美容室

【一言】
大阪の大手美容室グループで働き、
母との家族経営美容室でも働いた上で、
自分に一番合った働き方を見つけて、
今実践しています。

代表・美容師 石川 小結理(42)

企業情報

NAGI美容室

【事業内容】
現が経営していたサクラ美容室を引き継いで独立したので、昔からの常連さんが多い美容室です。常連さんのお子さんから、年配の方まで30歳代の方までいて、年齢層が幅広いのが特徴です。

【会社のポイント】
年齢のお客様が多いので、「水・木曜日は自製1000円引き。金曜日はオリジナルの髪型を1000円引き」といったサービスが実施されています。今後は福祉美容師の資格取得も目標として、障がい者やお客様の要望に沿った美容室になっていきます。

〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分1351-6 TEL: 0898-77-4090

地元で生き生きと輝く大人の力は絶大である。

学校が0から1を生み出すために必要なことは、校長が失敗を恐れずチャレンジできること、教職員のような地域の人財がいること。2年目のアップデートでは、「記念行事」を「記念授業」に名称変更。

- ・地域の事業所に、熱い授業をしていただくイメージで行った。
- ・教員にはできない授業をしてくれる地域の先生(お客さん扱いではない)。また、説明を受ける事業所数を2から3に増やし「もっと聴きたい」という生徒の要望に応える。さらに、説明を受けた後、各事業所で「入社模擬面接」を実施する。このようにして、高校卒業、大学卒業時に経験することを、中学校2年生の段階で計画させ、自分の未来に対する「夢」や「希望」を早い段階から描いてほしいとの思いがある。

子どもの目が輝くキャリア教育へ、学校の抱える課題としては、

- ① 学校行事を消化型にしてしまう傾向(現状維持バイアス)
- ② 社会とつながることの必要性を認識できにくい

また、学校の先生が多忙ゆえに出てきた課題としては、

- ・昨年と同じようにすれば失敗しない(前例主義)
- ・職場体験も無事に終わればオッケー(事なかれ主義)
- ・地域社会との連携が重要だとは思いますが...(当事者意識が持てない)

市教委も多忙で身動きがとれないのでは、という課題がある。どうす

れば課題が解決に向かうかについては、講師のほうから「政治の力で教育を応援して欲しい」との要望があった。学校と地域の協働＝地域づくりそのもの。学校も市教委も「これ以上は…」感がある。学校教育抜きに「住みよい町づくり」は語れない。教育による人材育成を施策にできないか。産業を生み出せる創造性や行動力を持つ子どもを育てる。しかし、学校の主役である子どもの学びを変えなくてはならない。予算を確保して学校と市教委に教育改革できる人財を。ということで、当日講習を受けた 50 数名の地方議員に、「みなさんが自治体のトップになってください」という言葉を受け、研修③は締めくくられた。

また、翌日の 5 月 2 日午前 10 時から、四国中央市子ども若者発達支援センター『Palette』に集合して現地視察を行い、四国中央市発達支援課の皆様よりご説明いただいた。

四国中央市子ども若者発達支援センター『Palette』は、子ども・若者総合相談、児童発達支援、保育所等訪問支援、放課後デイサービスがひとつに集まった施設である。利用のイメージは保護者が、子どもの発達が気になる、親子のコミュニケーションがうまくいかない、どうしたら本人が過ごしやすくなるか知りたいといった相談から、発達検査や、障害福祉サービスの利用が必要になったときは、利用計画の申請や作成などの支援を行う相談支援専門員へ適切につなぎ、必要な支援に応じたサービスを利用することができるといった施設であった。

7 参 加 経 費 55,862円